

# 感染警戒レベル5への対応について

《清明小学校》

## 〈登下校・日課について〉

- ・集団での活動時間をなるべく短くするため、朝の登校時間（児童昇降口開場時刻）を8：00に遅らせて、毎日水曜日日課（短縮日課）とし、午後は早い下校としている。
- ・夏休み明けから「警戒期間」として職員が朝昇降口にて、検温及び手洗いの呼びかけを行っている。
- ・休み時間の遊び場所についても体育館、校庭、遊具に分けて一週間を通して学年を割り当てるなどし、他学年との交流や密を避けている。該当しない学年は教室等で過ごしている。
- ・図書館は、朝・休み時間・昼休みの利用は行わず、週1回の各クラスの図書館の時間のみ利用。（クラスを2つに分け前半と後半で利用。貸し出しあり。）返却本は消毒をして戻している。



## 〈学年・学級活動・授業について〉

- ・朝の教室における合唱や教室での鍵盤ハーモニカ等の演奏は当面行わない。
- ・音楽の時間の歌や演奏は当面行わない。
- ・感染症対策を講じてもおお感染リスクの高い学習活動は行わない。（児童が長時間近距離で対面形式となるグループワーク、近距離で一斉に大きな声を出す活動、調理実習、体育における児童が密集する運動や近距離で組み合う等の運動）
- ・水泳学習は、1、2年生は小プールのためクラスごと、3年生以上は学年ごと実施し、プールサイドでは間隔を開けて並ぶようにしている。更衣室は分散利用をし、「しゃべらない」、「自分の荷物は置かない（何も無い状態に）」、「使用時以外はドア・窓開放」を行っている。
- ・体育の授業では運動していないときのマスクの着用（熱中症予防のため運動中はマスクを外している）とソーシャルディスタンスの確保を行う。また、2クラス同じ場所で体育を行わない（体育館と校庭に分かれる）。密な環境を常に避けている。
- ・異学年が集まる児童会、クラブ活動、縦割り班活動は当面行わない。感染予防のため児童会当番活動も一部中止している。
- ・特別教室（図書館含む）での授業の前後は、手洗いをを行う。



## 〈日常生活〉

- ・マスク着用、手洗い、換気、間隔を広げる等、基本的感染対策の徹底を図る。休み時間前後、給食・清掃前後は放送でも手洗いの呼びかけを行っている。
- ・全校、学年単位での集会は当面行わない。
- ・教室環境は、対角線上に扉・窓を開け、更に扇風機を有効活用し、換気を徹底している。体育館も常時扉を開け、風通しのよい状態にしている。
- ・スクールサポートスタッフが毎日、校内のドアノブ、手すり、蛇口、トイレ等の消毒を行っている。

## 〈給食〉

- ・給食配膳は、感染予防（手洗い・消毒）を徹底している。1年生は盛り付け配膳を職員が中心に行う。
- ・給食は、「いただきます」をしてからマスクを外し、全員前向きで無言で食べる（黙食）。また立ち歩き等しない、など徹底している。
- ・食べ終わった児童からマスク着用。歯磨きの際は、自分の席で静かに唇を閉じて磨き、流しに行くときはマスクをして行く。うがいは、とばないように静かに行う。給食終了後も手洗いを励行。
- ・コンテナ室の牛乳瓶の片付けは職員が分担して行う。



## 〈清掃〉

- ・ゴミの処理は職員が行う。
- ・全校児童、清掃前後は手洗いをを行う（放送でも指示）。
- ・トイレ掃除は、窓を開けて空気の流れをつくって行う。使い捨て手袋を使用させ、トイレクリーナーシートとブラシ、回転モップを使用する。